

社協だより

令和3年6月15日 (第136号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット

◆ 世代間交流 さつまい芋の苗植え会開催 ◆



5月11日(火)、フラワーセンターの畑で、子育て支援センターの親子の皆さんと、シルバー人材センター高山班の高齢者の皆さんとの、世代間交流「さつまい芋の苗植え」が行われました。

今年、割りばしの先に苗を挟んで、ビニールマルチの穴に斜めに挿し込み、割りばしを引き抜いて周りの土を軽く押さえるだけの簡単な植え方で、子どもたちにも好評でした。参加した親子からは「秋の収穫が今から楽しみです」との声が聞かれました。

掲載記事

- コロナワクチン接種開始…………… 2
- デイサービスの娯楽…………… 3
- 花苗の配布…………… 3
- しょうが 薑蒲湯…………… 4
- 社協からのお知らせ他…………… 4



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

デイサービスセンターでワクチン接種始まる



デイサービスセンターでのワクチン接種がスタート（5月10日）

5月10日(月)、村内高齢者のトップを切っ、社協デイサービスセンターで午後1時30分から新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、続いて、チャオルの会場でも一般高齢者の接種がはじまりました。

また、これに先立ち4月26日(月)には、

本番で混乱が生じないようにシミュレーションが行われ、シニアクラブ（旧老人クラブ）連合会、遺族会、身体障害者福祉協会から、会員の皆さん約30人がボランティアで参加。受付から問診、接種、接種後の経過観察までの一連の流れを確認しました。



本番さながらの模擬接種に少し緊張気味？（4月26日）



事前に行われたシミュレーション（4月26日）

デイサービスセンターのレクリエーション

デイサービスセンターでは、午後の娯楽の時間に、ボランテニアの皆さんによる演奏や音楽などを楽しんでいただいていたのですが、コロナの影響で昨年度より受け入れ出来ない状態が続いているため、代わりに職員による出し物などを楽しんでいただいています。



2チームに分かれて勝負することで打っても見ても楽しく、デイサービスは大盛り上がり



車いすに乗ったままでも囲碁ボールを楽しめます

特に人気の高いものは、シニアクラブ連合会などがよく利用する「囲碁ボール」で、2チームに分かれて対戦して頂いたところ思いのほか熱が入り、勝つためにはチームワークが大切なことから自然とコミュニケーションも生まれ、大いに盛り上がりました。

体力のない方や車いすの方も参加でき、「次の対戦が待ち遠しい」、「囲碁ボールをするためにデイサービスに通いたい」、などの声も聞かれ、利用者の皆さんに大変好評でした。

花苗の配布

5月20日(木)、チャオルのフラワーセンターで「高山村花いっぱい運動」のスタートとなる花苗の配布を行い、シニアクラブ連合会を始め各行政区から次々と引き取りに来られました。引き取られた苗は、その後それぞれの団体に丹精込めて育てられ、村内のあちこちできれいに花を咲かせて人々の目を楽しませてくれます。



各団体の総会 2年連続で中止

毎年、年度初めに行われる村内各団体（身体障害者福祉協会、遺族会、シニアクラブ連合会）の定期総会が、新型コロナウイルスの再拡大で、昨年に続き中止となりました。

令和3年度各団体役員

高山村身体障害者福祉協会

- 会長 小林 誠二
- 副会長 福本 健
- 副会長(会計) 宮川百合子
- 監事 一柳 清彦
- 監事 毛利 洋子

高山村遺族会

- 会長 宮前 米彦
- 副会長(会計) 坪井林 一郎
- 副会長 渋谷 一三
- 副会長 越 昭雄
- 女性部長 涌井 久子
- 女性副部長 渋谷 和枝
- 監事 藤沢 靖
- 監事 黒岩 恵子

高山村シニアクラブ連合会

- 会長 藤沢 一寛
- 副会長(会計) 宮前 米彦
- 副会長 木山 章次
- 副会長 山崎 勝巳
- 副会長 松本 和子
- 女性副部長 夏目 花子
- 監事 篠原 武
- 監事 涌井 正明

社協会費納入の お願い

社会福祉協議会（以下、社協）は、社会福祉法第109条に基づき地域福祉を推進するとともに、在宅福祉サービス・介護サービス等を提供する公共性の高い非営利の民間団体です。

高山村社協では、「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けたい」という願いを叶えるため、前述の活動に積極的に取り組んでおり、活動の財源の一部として、毎年1世帯1,000円の「社協会費」を納入いただいています。今年も、区長さんを通じて納入通知書をお配りしますので、7月未までに納入頂きますようお願いいたします。

ご芳志

寄附に対し心より御礼申し上げます。

令和2年度区長会 様
金 2万6千円

千堀年金友の会 様
金 1万7千266円

高山村商工会女性部 様
タオル・雑巾 56枚

中原区さくら会 様
雑巾 73枚

菖蒲湯

菖蒲湯は薬湯の一種で、その香りによって悪疫退散を狙った家庭療法（冬至の柚子湯も同様）として定着し、5月5日の端午の節句に菖蒲湯に浸かると、暑い夏を健康に過ごすことが出来ると信じられています。



信州では月遅れで行われるため、デイサービスセンターでは、6月1日からの1週間、利用者の皆さんに菖蒲湯を楽しんでいただきましたが、この菖蒲は山崎富士江さんのご厚意で毎年頂戴しています。山崎さんいつもありがとうございます。

高齢者福祉センターの小和室の利用は予約制に変わりました

※熱中症予防のため7月～9月まで高齢者福祉センターは無料開放します。

社協からのお知らせ

世代間交流
「七夕飾り作り」を行います

子育て支援センターと社協の共催で、今年度1回目の世代間交流「七夕飾り作り」を開催します。

日時 7月6日(火)

午前10～12時

場所 保健福祉総合センター

申込みお問い合わせは社協まで
☎242-1220

高山村戦没者慰霊法要を 中止しました

4月20日に予定した高山村戦没者慰霊法要は、新型コロナウイルスの感染が再拡大したことにより中止させていただきました。

社協だよりをリニューアルしました。
文字や写真を大きくし、タイトルも柔らかい字体に変更。より親しまれる機関誌を目指しました。